

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 21 日 (2007.6.21)

【公開番号】特開 2004-331667(P2004-331667A)

【公開日】平成 16 年 11 月 25 日 (2004.11.25)

【年通号数】公開・登録公報 2004-046

【出願番号】特願 2004-138421(P2004-138421)

【国際特許分類】

C 0 7 C 263/20 (2006.01)

C 0 7 C 265/14 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 263/20

C 0 7 C 265/14

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 5 月 2 日 (2007.5.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

異性体のジイソシアナトジフェニルメタンのそのような混合物は、ポリアミノポリフェニルポリメタン（アニリンとホルムアルデヒドとの縮合によって生成される）のホスゲン化において生じ、ポリイソシアナトポリフェニルポリメタンをもたらす。ホスゲン化は溶媒としてのモノクロロベンゼン（MCB）中において好ましくは行われ、その後に溶媒及びホスゲンは蒸留方法によってまず第一に完全に除去される。次に、それ自体は既知のポリマー分離操作（例えば、DE 2 6 3 1 1 6 8 参照）における蒸留を用いて、一方ではポリイソシアナトポリフェニルポリメタン及びジイソシアナトジフェニルメタンの混合物、他方では 3 種の異性体 2, 2' - ジイソシアナトジフェニルメタン、2, 4' - ジイソシアナトジフェニルメタン及び 4, 4' - ジイソシアナトジフェニルメタンに加えて溶媒残留物及びフェニルイソシアネートのような他の低沸点物質の混合物が得られる。後者の混合物は、本発明による方法の出発混合物としての役目をする。